

フォトニュース

今秋とれたての新そばを満喫



12月6・7日、道の駅いながわで「新そばまつり」が開催され、約7100人が来場しました。今秋、収穫された町内産の新そばを使った、そば雑炊や新米を使ったつきたてもちのふるまい、朝取り新鮮野菜の大奉仕市などが行われました。また、新そばの手打ち実演も行われ、子どもから大人まで、豊かな猪名川の恵みに舌鼓を打ちました。

バララット市日本語スピーチコンテストの成績優秀者が来町



11月28日から15日間、姉妹都市バララット市から2人の高校生が来町しました。ウエルカムパーティーでは、英語と日本語を交えながら会話を楽しみました。滞在中は、着物の着付けや、うどんづくりなどを体験しました。

交通死亡事故ゼロを更新中



12月1日から同10日まで、年末の交通事故防止運動が実施され、初日に街頭啓発が行われました。

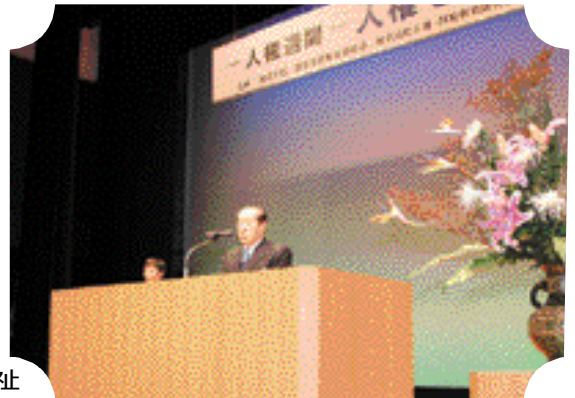
町内では、交通死亡事故は11月末で738日間発生しておらず、現在、抑止期間が県下で2位となっています。一人ひとりが交通安全意識を持ち、交通事故を起こさない町にしていきたいと思います。

地場野菜を使った料理にチャレンジ

11月30日と12月7日の2回にわたり、社会福祉会館で「地場野菜を使った料理講座」が開催されました。参加者16人は、世界料理選手権銀メダリストの高岡先生に調理手順を聞くと、レシピを手に料理が得意な人も、苦手な人もグループ内で協力しあい、楽しみながら4品を調理しました。



一人ひとりが人権意識を育てよう



12月6日、文化体育館で「人権を考える町民のつどい」が開催されました。平和と人権について、積極的に活動されている、元内閣官房長官の野中広務さんを招き、「昭和世代からの遺言」と題した講演が行われました。

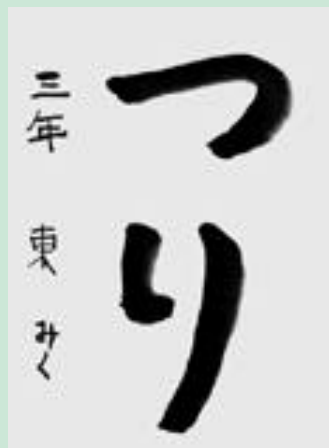
参加者約650人は、野中さんの話に真剣に聞き入り、改めて人権の大切さを感じていました。

地域住民とともに河川清掃



11月22日、「清流猪名川を取り戻そう町民運動」のひとつとして取り組んでいる職員ボランティアによる河川清掃を道の駅いながわ周辺で行いました。

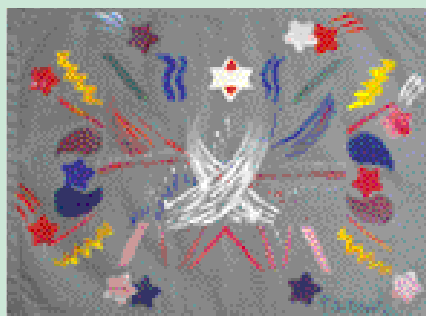
寒空の下、町職員と地域住民約50人が一体となって清掃活動を行い、周辺はきれいに生まれ変わりました。



習字を学習して、半年。筆づかいに慣れてきました。
ひがし 東 実来さん(3年)



楊津小学校



里山をバックに、遠近法を意識して、新校舎を描きました。

いなきり ももか 岩切 百花さん(5年)

中央の翼を重ねるところをがんばりました。ランチョンマットが明るい感じになるようにしました。

かわにし あみ 川西 愛美さん(6年)

ひらがなの筆づかいに気を配って書きました。

はやし ゆうすけ 林 雄輔くん(4年)

